

## 平成27年国勢調査 就業状態等基本集計結果の概要について

総務省から、「平成27年国勢調査 就業状態等基本集計」が公表されました。  
その概要は、以下のとおりです。

### 1 労働力状態

#### (1) 労働力人口及び労働力率

本市の労働力人口は、215,919人で、前回(平成22年)国勢調査と比較し、3,563人(1.6%)の減少となった。

男女別では、男性が120,149人、女性が95,770人で、平成22年と比較して、男性が3,764人減少し、女性は201人増加している。

<参考：労働力状態(8区分)・男女別15歳以上人口 別紙1>

次に、労働力率(15歳以上(労働力状態「不詳」を除く)人口に占める労働力人口の割合)は、61.1%で、平成22年と比較して、0.8ポイント低下している。

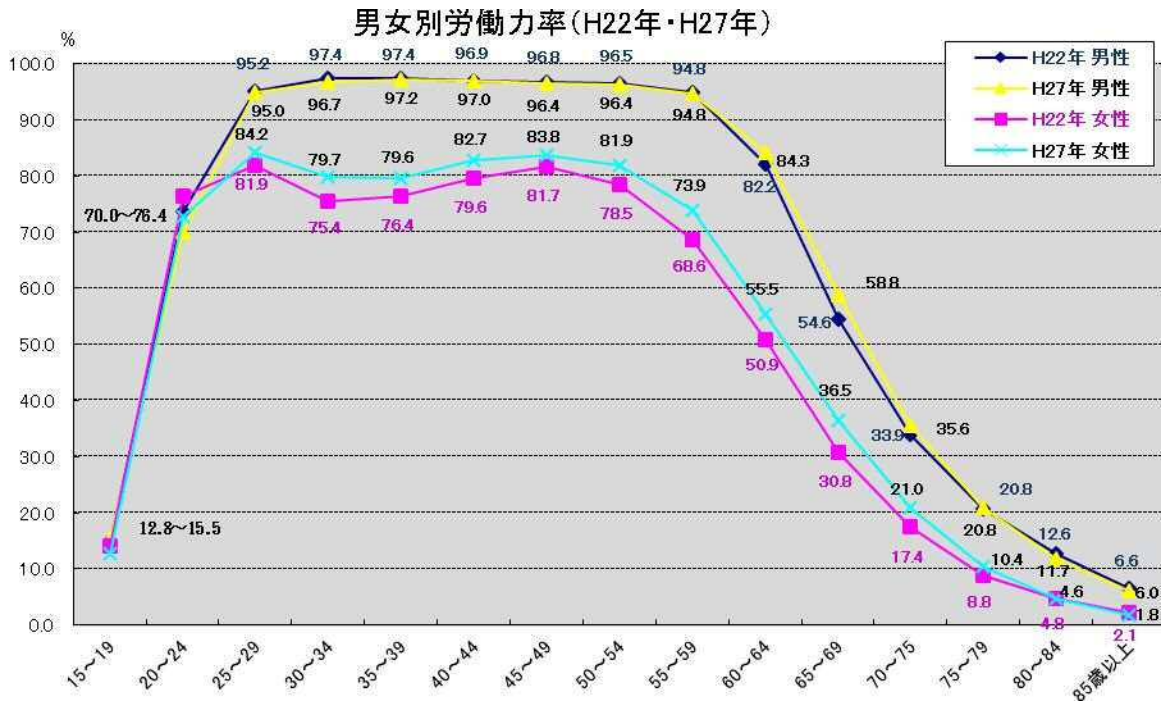
これを男女別にみると、男性が71.1%、女性が51.9%で、平成22年と比較して、男性は2.1ポイント低下しているが、女性は0.4ポイント上昇している。

<参考：労働力状態(8区分)・男女別15歳以上人口 別紙1>

また、労働力率を年齢5歳階級別にみると、男性は25歳から59歳までの各年齢階級で90%以上と高くなっており、60歳から74歳までの各年齢階級で上昇している。

一方、女性は35～39歳の79.6%を谷としたM字型となっているが、平成22年と比較すると、25～79歳の幅広い年齢層で上昇傾向がみられ、M字型カーブが緩やかになってきている。

<参考：労働力状態・年齢(5歳階級)・男女別15歳以上人口 別紙2>



(2) 就業者数及び就業率

15歳以上の就業者数は、209,403人で、平成22年と比較し、613人(0.3%)増加している。

これを男女別にみると、男性は783人(0.7%)減少しているが、女性は1,396人(1.5%)増加している。

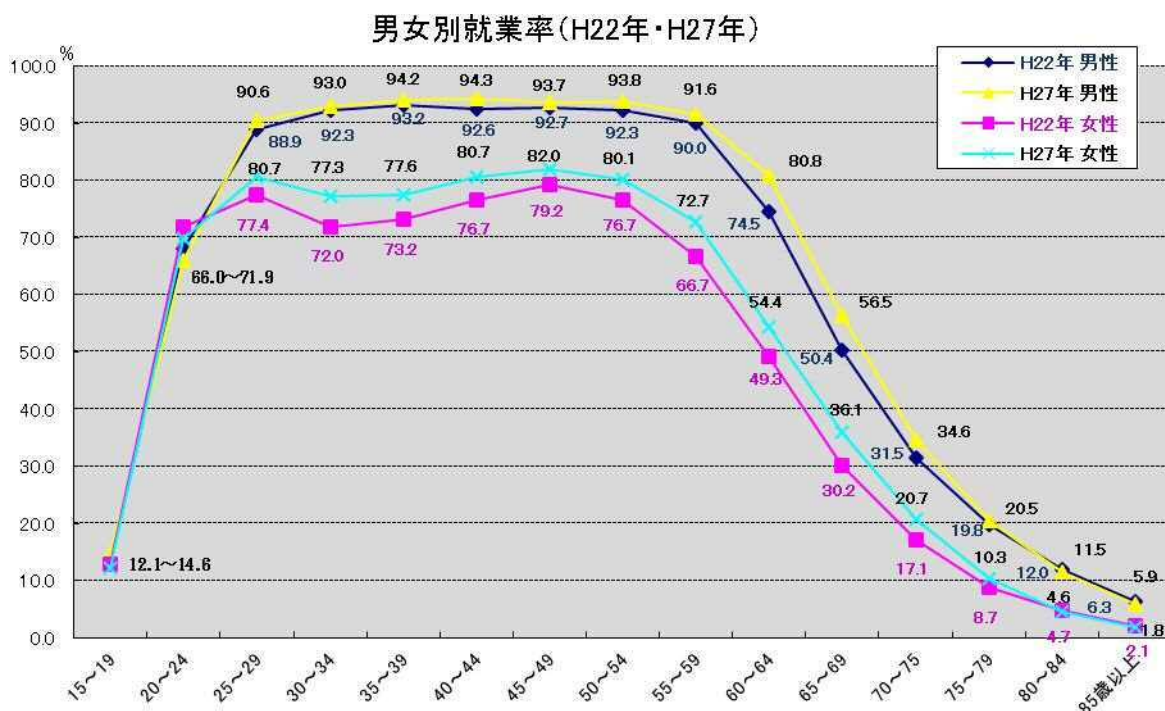
次に就業率(15歳以上人口(労働力状態「不詳」を除く)に占める就業者の割合)は、59.2%であり、男女別では、男性が68.6%、女性が50.6%となっており、平成22年と比較すると、男性は0.4ポイント低下しているが、女性は1.0ポイント上昇している。

年齢階級別では、男女とも60~74歳の各年齢階級で、大幅に上昇している。

また、女性は30~34歳の77.3%を谷としたM字型となっているが、平成22年と比較すると、就業率においても、25~79歳の幅広い年齢層で上昇しており、M字型カーブが緩やかになってきている。

<参考：労働力状態(8区分)・男女別15歳以上人口 別紙1>

<参考：労働力状態・年齢(5歳階級)・男女別15歳以上人口 別紙2>



## 2 従業上の地位

就業者を従業上の地位別にみると、雇用者が173,914人(就業者の84.1%)で最も多く、以下、雇人のない業主が12,073人(同5.8%)、役員が10,449人(同5.1%)、家族従業者が5,963人(同2.9%)、雇人のある業主が4,000人(同1.9%)等となっている。

また、それぞれの構成比を平成22年と比較すると、雇用者は1.5ポイント上昇したが、家族従業者は0.5ポイント、役員及び雇人のない業主は0.4ポイント、雇人のある業主は0.3ポイント低下している。

なお、雇用者のうち、「正規の職員・従業員」は120,694人(同58.4%)、「パート・アルバイト・その他」は47,965人(同23.2%)「労働者派遣事業所の派遣社員」は5,255人(同2.5%)となっている。

<参考：従業上の地位(8区分)・15歳以上就業者数 別紙3>

## 3 産業別就業者数

### (1) 産業3部門別就業者数について

就業者を産業3部門別にみると、第一次産業は4,750人(就業者の2.3%)、第二次産業は62,733人(同30.7%)、第三次産業は137,048人(同67.0%)となっており、第一次産業就業者は減少しているが、第二次産業及び第三次産業従事者は増加している。

また、それぞれの構成比を平成22年と比較すると、第二次産業は0.4ポイント上昇したが、第一次産業は0.3ポイント、第三次産業は0.1ポイント低下している。

<参考：産業(大分類)・男女別15歳以上就業者数 別紙4>

## (2) 産業大分類別就業者数について

次に、就業者を産業大分類別にみると、製造業が44,399人（就業者の21.2%）と最も多く、以下、卸売業、小売業が32,518人（同15.5%）、医療、福祉が25,768人（同12.3%）等となっている。

また、それぞれの構成比を平成22年と比較すると、医療、福祉や製造業等は、上昇している（医療、福祉は1.2ポイント、製造業は1.1ポイント）が、卸売業、小売業や建設業等は、低下している（卸売業、小売業は1.3ポイント、建設業は0.5ポイント）。

<参考：産業（大分類）・男女別15歳以上就業者数 別紙4>

## 4 夫婦の労働力状態

夫婦のいる一般世帯の労働力状態をみると、夫、妻ともに就業している世帯（共働き世帯）は、50,684世帯（夫婦のいる一般世帯の53.8%）となっており、次いで、夫が就業・妻が非就業の世帯が20,559世帯（同21.8%）、夫、妻ともに非就業の世帯が18,959世帯（同20.1%）、夫が非就業・妻が就業の世帯が4,076世帯（同4.3%）となっている。

これを、平成22年と比較すると、共働き世帯は1,522世帯（3.1%）、夫が非就業・妻が就業の世帯が15世帯（0.4%）、夫、妻ともに非就業の世帯が1,110世帯（6.2%）増加しているが、夫が就業・妻が非就業の世帯は2,880世帯（12.3%）減少している。

<参考：子供の有無・夫婦の就業・非就業（4区分）別夫婦のいる一般世帯数 別紙5>

## 6 外国人の労働力状態

外国人の就業者数は、2,407人であり、平成22年と比較して、89人（3.8%）増加している。

就業者数を国籍別にみると、「中国」が1,017人と最も多く、次いで「フィリピン」が337人、「韓国、朝鮮」が312人、「ベトナム」が238人等となっている。

これを平成22年と比較すると、「ベトナム」が194人（440.9%）と最も増加し、次いで「フィリピン」が30人（9.8%）の増加となっているが、「中国」は100人（9.0%）、「韓国、朝鮮」は71人（18.5%）の減少となっている。

<参考：国籍（11区分）・労働力状態（3区分）・男女別15歳以上外国人数 別紙7>

○担当：富山市企画管理部情報統計課統計係  
電話076-443-2011（直通）

## 労働力状態(8区分)・男女別15歳以上人口

(単位:人、%)

	15歳以上人口 (1) a(b+d)	労働力人口 b							非労働力人口 d				労働力率 (b/a)	就業率 (c/a)
		総数	就業者 c					完全失業者	総数	家事	通学	その他		
			総数	主に仕事	家事的ほ か仕事	通学のか たわら仕事	休業者							
<b>平成22年</b>														
<b>総数</b>	<b>354,726</b>	<b>219,482</b>	<b>208,790</b>	<b>177,892</b>	<b>24,149</b>	<b>3,262</b>	<b>3,487</b>	<b>10,692</b>	<b>135,244</b>	<b>56,557</b>	<b>20,094</b>	<b>58,593</b>	<b>61.9</b>	<b>58.9</b>
男	169,302	123,913	116,749	111,312	2,156	1,720	1,561	7,164	45,389	6,326	10,778	28,285	73.2	69.0
女	185,424	95,569	92,041	66,580	21,993	1,542	1,926	3,528	89,855	50,231	9,316	30,308	51.5	49.6
<b>平成27年</b>														
<b>総数</b>	<b>353,643</b>	<b>215,919</b>	<b>209,403</b>	<b>177,231</b>	<b>25,742</b>	<b>2,863</b>	<b>3,567</b>	<b>6,516</b>	<b>137,724</b>	<b>48,983</b>	<b>20,769</b>	<b>67,972</b>	<b>61.1</b>	<b>59.2</b>
男	169,068	120,149	115,966	110,525	2,469	1,456	1,516	4,183	48,919	5,215	10,942	32,762	71.1	68.6
女	184,575	95,770	93,437	66,706	23,273	1,407	2,051	2,333	88,805	43,768	9,827	35,210	51.9	50.6
平成22年に対する増減														
総数														
増減	△ 1,083	△ 3,563	613	△ 661	1,593	△ 399	80	△ 4,176	2,480	△ 7,574	675	9,379	△ 0.8	0.3
増減率	△ 0.3	△ 1.6	0.3	△ 0.4	6.6	△ 12.2	2.3	△ 39.1	1.8	△ 13.4	3.4	16.0	—	—
男														
増減	△ 234	△ 3,764	△ 783	△ 787	313	△ 264	△ 45	△ 2,981	3,530	△ 1,111	164	4,477	△ 2.1	△ 0.4
増減率	△ 0.1	△ 3.0	△ 0.7	△ 0.7	14.5	△ 15.3	△ 2.9	△ 41.6	7.8	△ 17.6	1.5	15.8	—	—
女														
増減	△ 849	201	1,396	126	1,280	△ 135	125	△ 1,195	△ 1,050	△ 6,463	511	4,902	0.4	1.0
増減率	△ 0.5	0.2	1.5	0.2	5.8	△ 8.8	6.5	△ 33.9	△ 1.2	△ 12.9	5.5	16.2	—	—

※(1)15歳以上人口は、労働力状態「不詳」を除く。

## 労働力状態・年齢(5階級)・男女別15歳以上人口

(単位:人、%)

	15歳以上人口 (1) a(b+d)		労働力人口 b			就業者 c			非労働力人口 d			労働力率 (b/a)			就業率 (c/a)		
	平成22年	平成27年	平成22年	平成27年	増減	平成22年	平成27年	増減	平成22年	平成27年	増減	平成22年	平成27年	増減	平成22年	平成27年	増減
<b>総 数</b>	<b>354,726</b>	<b>353,643</b>	<b>219,482</b>	<b>215,919</b>	<b>△ 3,563</b>	<b>208,790</b>	<b>209,403</b>	<b>613</b>	<b>135,244</b>	<b>137,724</b>	<b>2,480</b>	61.9	<b>61.1</b>	△ 0.8	58.9	<b>59.2</b>	0.3
15～19	18,776	<b>19,023</b>	2,724	<b>2,707</b>	△ 17	2,448	<b>2,557</b>	109	16,052	<b>16,316</b>	264	14.5	<b>14.2</b>	△ 0.3	13.0	<b>13.4</b>	0.4
20～24	18,501	<b>17,392</b>	13,874	<b>12,407</b>	△ 1,467	12,939	<b>11,798</b>	△ 1,141	4,627	<b>4,985</b>	358	75.0	<b>71.3</b>	△ 3.7	69.9	<b>67.8</b>	△ 2.1
25～29	20,940	<b>18,836</b>	18,570	<b>16,913</b>	△ 1,657	17,436	<b>16,170</b>	△ 1,266	2,370	<b>1,923</b>	△ 447	88.7	<b>89.8</b>	1.1	83.3	<b>85.8</b>	2.5
30～34	25,853	<b>21,498</b>	22,412	<b>19,009</b>	△ 3,403	21,321	<b>18,341</b>	△ 2,980	3,441	<b>2,489</b>	△ 952	86.7	<b>88.4</b>	1.7	82.5	<b>85.3</b>	2.8
35～39	32,321	<b>26,017</b>	28,127	<b>23,064</b>	△ 5,063	26,921	<b>22,405</b>	△ 4,516	4,194	<b>2,953</b>	△ 1,241	87.0	<b>88.6</b>	1.6	83.3	<b>86.1</b>	2.8
40～44	27,080	<b>32,374</b>	23,925	<b>29,120</b>	5,195	22,955	<b>28,344</b>	5,389	3,155	<b>3,254</b>	99	88.3	<b>89.9</b>	1.6	84.8	<b>87.6</b>	2.8
45～49	24,596	<b>26,971</b>	21,940	<b>24,328</b>	2,388	21,122	<b>23,719</b>	2,597	2,656	<b>2,643</b>	△ 13	89.2	<b>90.2</b>	1.0	85.9	<b>87.9</b>	2.0
50～54	23,521	<b>24,419</b>	20,539	<b>21,749</b>	1,210	19,840	<b>21,225</b>	1,385	2,982	<b>2,670</b>	△ 312	87.3	<b>89.1</b>	1.8	84.4	<b>86.9</b>	2.5
55～59	27,738	<b>23,259</b>	22,599	<b>19,563</b>	△ 3,036	21,667	<b>19,059</b>	△ 2,608	5,139	<b>3,696</b>	△ 1,443	81.5	<b>84.1</b>	2.6	78.1	<b>81.9</b>	3.8
60～64	34,707	<b>27,171</b>	22,925	<b>18,875</b>	△ 4,050	21,355	<b>18,273</b>	△ 3,082	11,782	<b>8,296</b>	△ 3,486	66.1	<b>69.5</b>	3.4	61.5	<b>67.3</b>	5.8
65～69	27,821	<b>33,733</b>	11,689	<b>15,904</b>	4,215	11,055	<b>15,456</b>	4,401	16,132	<b>17,829</b>	1,697	42.0	<b>47.1</b>	5.1	39.7	<b>45.8</b>	6.1
70～74	22,801	<b>26,522</b>	5,682	<b>7,340</b>	1,658	5,402	<b>7,187</b>	1,785	17,119	<b>19,182</b>	2,063	24.9	<b>27.7</b>	2.8	23.7	<b>27.1</b>	3.4
75～79	20,200	<b>20,865</b>	2,790	<b>3,117</b>	327	2,702	<b>3,071</b>	369	17,410	<b>17,748</b>	338	13.8	<b>14.9</b>	1.1	13.4	<b>14.7</b>	1.3
80～84	15,487	<b>17,348</b>	1,204	<b>1,275</b>	71	1,160	<b>1,255</b>	95	14,283	<b>16,073</b>	1,790	7.8	<b>7.3</b>	△ 0.5	7.5	<b>7.2</b>	△ 0.3
85歳以上	14,384	<b>18,215</b>	482	<b>548</b>	66	467	<b>543</b>	76	13,902	<b>17,667</b>	3,765	3.4	<b>3.0</b>	△ 0.4	3.2	<b>3.0</b>	△ 0.2
(再掲)15～64歳	254,033	<b>236,960</b>	197,635	<b>187,735</b>	△ 9,900	188,004	<b>181,891</b>	△ 6,113	56,398	<b>49,225</b>	△ 7,173	77.8	<b>79.2</b>	1.4	74.0	<b>76.8</b>	2.8
(再掲)65歳以上	100,693	<b>116,683</b>	21,847	<b>28,184</b>	6,337	20,786	<b>27,512</b>	6,726	78,846	<b>88,499</b>	9,653	21.7	<b>24.2</b>	2.5	20.6	<b>23.6</b>	3.0
<b>男</b>	<b>169,302</b>	<b>169,068</b>	<b>123,913</b>	<b>120,149</b>	<b>△ 3,764</b>	<b>116,749</b>	<b>115,966</b>	<b>△ 783</b>	<b>45,389</b>	<b>48,919</b>	<b>3,530</b>	73.2	<b>71.1</b>	△ 2.1	69.0	<b>68.6</b>	△ 0.4
15～19	9,725	<b>9,936</b>	1,458	<b>1,545</b>	87	1,290	<b>1,454</b>	164	8,267	<b>8,391</b>	124	15.0	<b>15.5</b>	0.5	13.3	<b>14.6</b>	1.3
20～24	9,602	<b>9,020</b>	7,071	<b>6,317</b>	△ 754	6,540	<b>5,955</b>	△ 585	2,531	<b>2,703</b>	172	73.6	<b>70.0</b>	△ 3.6	68.1	<b>66.0</b>	△ 2.1
25～29	10,673	<b>9,755</b>	10,157	<b>9,268</b>	△ 889	9,490	<b>8,842</b>	△ 648	516	<b>487</b>	△ 29	95.2	<b>95.0</b>	△ 0.2	88.9	<b>90.6</b>	1.7
30～34	13,279	<b>10,983</b>	12,933	<b>10,625</b>	△ 2,308	12,263	<b>10,213</b>	△ 2,050	346	<b>358</b>	12	97.4	<b>96.7</b>	△ 0.7	92.3	<b>93.0</b>	0.7
35～39	16,323	<b>13,327</b>	15,905	<b>12,960</b>	△ 2,945	15,205	<b>12,559</b>	△ 2,646	418	<b>367</b>	△ 51	97.4	<b>97.2</b>	△ 0.2	93.2	<b>94.2</b>	1.0
40～44	13,719	<b>16,361</b>	13,288	<b>15,876</b>	2,588	12,704	<b>15,429</b>	2,725	431	<b>485</b>	54	96.9	<b>97.0</b>	0.1	92.6	<b>94.3</b>	1.7
45～49	12,197	<b>13,676</b>	11,812	<b>13,190</b>	1,378	11,308	<b>12,815</b>	1,507	385	<b>486</b>	101	96.8	<b>96.4</b>	△ 0.4	92.7	<b>93.7</b>	1.0
50～54	11,522	<b>12,109</b>	11,119	<b>11,669</b>	550	10,638	<b>11,359</b>	721	403	<b>440</b>	37	96.5	<b>96.4</b>	△ 0.1	92.3	<b>93.8</b>	1.5
55～59	13,605	<b>11,372</b>	12,904	<b>10,778</b>	△ 2,126	12,239	<b>10,414</b>	△ 1,825	701	<b>594</b>	△ 107	94.8	<b>94.8</b>	0.0	90.0	<b>91.6</b>	1.6
60～64	16,825	<b>13,205</b>	13,828	<b>11,130</b>	△ 2,698	12,541	<b>10,669</b>	△ 1,872	2,997	<b>2,075</b>	△ 922	82.2	<b>84.3</b>	2.1	74.5	<b>80.8</b>	6.3
65～69	13,103	<b>16,122</b>	7,150	<b>9,473</b>	2,323	6,609	<b>9,105</b>	2,496	5,953	<b>6,649</b>	696	54.6	<b>58.8</b>	4.2	50.4	<b>56.5</b>	6.1
70～74	10,407	<b>12,150</b>	3,525	<b>4,326</b>	801	3,282	<b>4,209</b>	927	6,882	<b>7,824</b>	942	33.9	<b>35.6</b>	1.7	31.5	<b>34.6</b>	3.1
75～79	8,454	<b>9,090</b>	1,755	<b>1,895</b>	140	1,678	<b>1,862</b>	184	6,699	<b>7,195</b>	496	20.8	<b>20.8</b>	0.0	19.8	<b>20.5</b>	0.7
80～84	5,937	<b>6,683</b>	749	<b>781</b>	32	715	<b>768</b>	53	5,188	<b>5,902</b>	714	12.6	<b>11.7</b>	△ 0.9	12.0	<b>11.5</b>	△ 0.5
85歳以上	3,931	<b>5,279</b>	259	<b>316</b>	57	247	<b>313</b>	66	3,672	<b>4,963</b>	1,291	6.6	<b>6.0</b>	△ 0.6	6.3	<b>5.9</b>	△ 0.4
(再掲)15～64歳	127,470	<b>119,744</b>	110,475	<b>103,358</b>	△ 7,117	104,218	<b>99,709</b>	△ 4,509	16,995	<b>16,386</b>	△ 609	86.7	<b>86.3</b>	△ 0.4	81.8	<b>83.3</b>	1.5
(再掲)65歳以上	41,832	<b>49,324</b>	13,438	<b>16,791</b>	3,353	12,531	<b>16,257</b>	3,726	28,394	<b>32,533</b>	4,139	32.1	<b>34.0</b>	1.9	30.0	<b>33.0</b>	3.0
<b>女</b>	<b>185,424</b>	<b>184,575</b>	<b>95,569</b>	<b>95,770</b>	<b>201</b>	<b>92,041</b>	<b>93,437</b>	<b>1,396</b>	<b>89,855</b>	<b>88,805</b>	<b>△ 1,050</b>	51.5	<b>51.9</b>	0.4	49.6	<b>50.6</b>	1.0
15～19	9,051	<b>9,087</b>	1,266	<b>1,162</b>	△ 104	1,158	<b>1,103</b>	△ 55	7,785	<b>7,925</b>	140	14.0	<b>12.8</b>	△ 1.2	12.8	<b>12.1</b>	△ 0.7
20～24	8,899	<b>8,372</b>	6,803	<b>6,090</b>	△ 713	6,399	<b>5,843</b>	△ 556	2,096	<b>2,282</b>	186	76.4	<b>72.7</b>	△ 3.7	71.9	<b>69.8</b>	△ 2.1
25～29	10,267	<b>9,081</b>	8,413	<b>7,645</b>	△ 768	7,946	<b>7,328</b>	△ 618	1,854	<b>1,436</b>	△ 418	81.9	<b>84.2</b>	2.3	77.4	<b>80.7</b>	3.3
30～34	12,574	<b>10,515</b>	9,479	<b>8,384</b>	△ 1,095	9,058	<b>8,128</b>	△ 930	3,095	<b>2,131</b>	△ 964	75.4	<b>79.7</b>	4.3	72.0	<b>77.3</b>	5.3
35～39	15,998	<b>12,690</b>	12,222	<b>10,104</b>	△ 2,118	11,716	<b>9,846</b>	△ 1,870	3,776	<b>2,586</b>	△ 1,190	76.4	<b>79.6</b>	3.2	73.2	<b>77.6</b>	4.4
40～44	13,361	<b>16,013</b>	10,637	<b>13,244</b>	2,607	10,251	<b>12,915</b>	2,664	2,724	<b>2,769</b>	45	79.6	<b>82.7</b>	3.1	76.7	<b>80.7</b>	4.0
45～49	12,399	<b>13,295</b>	10,128	<b>11,138</b>	1,010	9,814	<b>10,904</b>	1,090	2,271	<b>2,157</b>	△ 114	81.7	<b>83.8</b>	2.1	79.2	<b>82.0</b>	2.8
50～54	11,999	<b>12,310</b>	9,420	<b>10,080</b>	660	9,202	<b>9,866</b>	664	2,579	<b>2,230</b>	△ 349	78.5	<b>81.9</b>	3.4	76.7	<b>80.1</b>	3.4
55～59	14,133	<b>11,887</b>	9,695	<b>8,785</b>	△ 910	9,428	<b>8,645</b>	△ 783	4,438	<b>3,102</b>	△ 1,336	68.6	<b>73.9</b>	5.3	66.7	<b>72.7</b>	6.0
60～64	17,882	<b>13,966</b>	9,097	<b>7,745</b>	△ 1,352	8,814	<b>7,604</b>	△ 1,210	8,785	<b>6,221</b>	△ 2,564	50.9	<b>55.5</b>	4.6	49.3	<b>54.4</b>	5.1
65～69	14,718	<b>17,611</b>	4,539	<b>6,431</b>	1,892	4,446	<b>6,351</b>	1,905	10,179	<b>11,180</b>	1,001	30.8	<b>36.5</b>	5.7	30.2	<b>36.1</b>	5.9
70～74	12,394	<b>14,372</b>	2,157	<b>3,014</b>	857	2,120	<b>2,978</b>	858	10,237	<b>11,358</b>	1,121	17.4	<b>21.0</b>	3.6	17.1	<b>20.7</b>	3.6
75～79	11,746	<b>11,775</b>	1,035	<b>1,222</b>	187	1,024	<b>1,209</b>	185	10,711	<b>10,553</b>	△ 158	8.8	<b>10.4</b>	1.6	8.7	<b>10.3</b>	1.6
80～84	9,550	<b>10,665</b>	455	<b>494</b>	39	445	<b>487</b>	42	9,095	<b>10,171</b>	1,076	4.8	<b>4.6</b>	△ 0.2	4.7	<b>4.6</b>	△ 0.1
85歳以上	10,453	<b>12,936</b>	223	<b>232</b>	9	220	<b>230</b>	10	10,230	<b>12,704</b>	2,474	2.1	<b>1.8</b>	△ 0.3	2.1	<b>1.8</b>	△ 0.3
(再掲)15～64歳	126,563	<b>117,216</b>	87,160	<b>84,377</b>	△ 2,783	83,786	<b>82,182</b>	△ 1,604	39,403	<b>32,839</b>	△ 6,564	68.9					

## 従業上の地位(8区分)・15歳以上就業者数

(単位:人、%)

	就業者										構成比(2)									
	総数(1)	雇用者				役員	雇人のある業主	雇人のない業主	家族従業者	家庭内職者	総数(1)	雇用者				役員	雇人のある業主	雇人のない業主	家族従業者	家庭内職者
		総数	正規の職員・従業員	労働者派遣事業所の派遣社員	パート・アルバイト・その他							総数	正規の職員・従業員	労働者派遣事業所の派遣社員	パート・アルバイト・その他					
平成22年	208,790	170,454	117,820	4,855	47,779	11,280	4,569	12,788	6,946	377	100.0	82.6	57.1	2.4	23.1	5.5	2.2	6.2	3.4	0.2
平成27年	209,403	173,914	120,694	5,255	47,965	10,449	4,000	12,073	5,963	273	100.0	84.1	58.4	2.5	23.2	5.1	1.9	5.8	2.9	0.1
(対平成22年増減)																				
増減	613	3,460	2,874	400	186	△ 831	△ 569	△ 715	△ 983	△ 104	0.0	1.5	1.3	0.1	0.1	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.1
増減率	0.3	2.0	2.4	8.2	0.4	△ 7.4	△ 12.5	△ 5.6	△ 14.2	△ 27.6	0.0	1.8	2.3	4.2	0.4	△ 7.3	△ 13.6	△ 6.5	△ 14.7	△ 50.0

※(1)総数には、従業上の地位「不詳」を含む。

(2)構成比は、従業上の地位「不詳」を除いて算出した。

構成比は、四捨五入しているため、加えても100にならないことがある。

## 産業(大分類)・男女別15歳以上就業者数

(単位:人、%)

産業(大分類)	平成22年		平成27年		平成22年に対する増減		
	就業者数	構成比(2)	就業者数	構成比(2)	就業者数		構成比
					増減	増減率	増減
<b>総数</b>	<b>208,790</b>	<b>100.0</b>	<b>209,403</b>	<b>100.0</b>	<b>613</b>	<b>0.3</b>	<b>0.0</b>
<b>第1次産業(1)</b>	<b>5,212</b>	<b>2.6</b>	<b>4,750</b>	<b>2.3</b>	<b>△ 462</b>	<b>△ 8.9</b>	<b>△ 0.3</b>
A 農業、林業	5,059	2.4	4,602	2.2	△ 457	△ 9.0	△ 0.2
B 漁業	153	0.1	148	0.1	△ 5	△ 3.3	0.0
<b>第2次産業(1)</b>	<b>61,396</b>	<b>30.3</b>	<b>62,733</b>	<b>30.7</b>	<b>1,337</b>	<b>2.2</b>	<b>0.4</b>
C 鉱業、採石業、砂利採取業	101	0.0	97	0.0	△ 4	△ 4.0	0.0
D 建設業	19,268	9.2	18,237	8.7	△ 1,031	△ 5.4	△ 0.5
E 製造業	42,027	20.1	44,399	21.2	2,372	5.6	1.1
<b>第3次産業(1)</b>	<b>136,238</b>	<b>67.1</b>	<b>137,048</b>	<b>67.0</b>	<b>810</b>	<b>0.6</b>	<b>△ 0.1</b>
F 電気・ガス・熱供給・水道業	2,086	1.0	2,255	1.1	169	8.1	0.1
G 情報通信業	4,466	2.1	4,847	2.3	381	8.5	0.2
H 運輸業、郵便業	8,942	4.3	8,613	4.1	△ 329	△ 3.7	△ 0.2
I 卸売業、小売業	35,075	16.8	32,518	15.5	△ 2,557	△ 7.3	△ 1.3
J 金融業、保険業	6,288	3.0	5,919	2.8	△ 369	△ 5.9	△ 0.2
K 不動産業、物品賃貸業	2,728	1.3	3,059	1.5	331	12.1	0.2
L 学術研究、専門・技術サービス業	5,832	2.8	5,796	2.8	△ 36	△ 0.6	0.0
M 宿泊業、飲食サービス業	11,429	5.5	11,050	5.3	△ 379	△ 3.3	△ 0.2
N 生活関連サービス業、娯楽業	8,019	3.8	7,522	3.6	△ 497	△ 6.2	△ 0.2
O 教育、学習支援業	9,266	4.4	9,575	4.6	309	3.3	0.2
P 医療、福祉	23,188	11.1	25,768	12.3	2,580	11.1	1.2
Q 複合サービス事業	1,061	0.5	1,488	0.7	427	40.2	0.2
R サービス業(他に分類されないもの)	11,930	5.7	12,812	6.1	882	7.4	0.4
S 公務(他に分類されるものを除く)	5,928	2.8	5,826	2.8	△ 102	△ 1.7	0.0
T 分類不能の産業	5,944	2.8	4,872	2.3	△ 1,072	△ 18.0	△ 0.5
<b>男</b>	<b>116,749</b>	<b>100.0</b>	<b>115,966</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 783</b>	<b>△ 0.7</b>	<b>0.0</b>
<b>第1次産業(1)</b>	<b>3,363</b>	<b>3.0</b>	<b>3,112</b>	<b>2.7</b>	<b>△ 251</b>	<b>△ 7.5</b>	<b>△ 0.3</b>
A 農業、林業	3,222	2.8	2,976	2.6	△ 246	△ 7.6	△ 0.2
B 漁業	141	0.1	136	0.1	△ 5	△ 3.5	0.0
<b>第2次産業(1)</b>	<b>44,444</b>	<b>39.1</b>	<b>45,487</b>	<b>40.2</b>	<b>1,043</b>	<b>2.3</b>	<b>1.1</b>
C 鉱業、採石業、砂利採取業	76	0.1	69	0.1	△ 7	△ 9.2	△ 0.0
D 建設業	16,043	13.7	15,080	13.0	△ 963	△ 6.0	△ 0.7
E 製造業	28,325	24.3	30,338	26.2	2,013	7.1	1.9
<b>第3次産業(1)</b>	<b>65,814</b>	<b>57.9</b>	<b>64,680</b>	<b>57.1</b>	<b>△ 1,134</b>	<b>△ 1.7</b>	<b>△ 0.8</b>
F 電気・ガス・熱供給・水道業	1,792	1.5	1,888	1.6	96	5.4	0.1
G 情報通信業	2,957	2.5	3,263	2.8	306	10.3	0.3
H 運輸業、郵便業	7,441	6.4	7,059	6.1	△ 382	△ 5.1	△ 0.3
I 卸売業、小売業	17,811	15.3	16,072	13.9	△ 1,739	△ 9.8	△ 1.4
J 金融業、保険業	2,682	2.3	2,506	2.2	△ 176	△ 6.6	△ 0.1
K 不動産業、物品賃貸業	1,640	1.4	1,750	1.5	110	6.7	0.1
L 学術研究、専門・技術サービス業	3,660	3.1	3,605	3.1	△ 55	△ 1.5	0.0
M 宿泊業、飲食サービス業	4,100	3.5	3,835	3.3	△ 265	△ 6.5	△ 0.2
N 生活関連サービス業、娯楽業	3,028	2.6	2,798	2.4	△ 230	△ 7.6	△ 0.2
O 教育、学習支援業	3,854	3.3	3,915	3.4	61	1.6	0.1
P 医療、福祉	5,074	4.3	5,772	5.0	698	13.8	0.7
Q 複合サービス事業	542	0.5	854	0.7	312	57.6	0.2
R サービス業(他に分類されないもの)	7,074	6.1	7,382	6.4	308	4.4	0.3
S 公務(他に分類されるものを除く)	4,159	3.6	3,981	3.4	△ 178	△ 4.3	△ 0.2
T 分類不能の産業	3,128	2.7	2,687	2.3	△ 441	△ 14.1	△ 0.4
<b>女</b>	<b>92,041</b>	<b>100.0</b>	<b>93,437</b>	<b>100.0</b>	<b>1,396</b>	<b>1.5</b>	<b>0.0</b>
<b>第1次産業(1)</b>	<b>1,849</b>	<b>2.1</b>	<b>1,638</b>	<b>1.8</b>	<b>△ 211</b>	<b>△ 11.4</b>	<b>△ 0.3</b>
A 農業、林業	1,837	2.0	1,626	1.7	△ 211	△ 11.5	△ 0.3
B 漁業	12	0.0	12	0.0	0	0.0	0.0
<b>第2次産業(1)</b>	<b>16,952</b>	<b>19.0</b>	<b>17,246</b>	<b>18.9</b>	<b>294</b>	<b>1.7</b>	<b>△ 0.1</b>
C 鉱業、採石業、砂利採取業	25	0.0	28	0.0	3	12.0	0.0
D 建設業	3,225	3.5	3,157	3.4	△ 68	△ 2.1	△ 0.1
E 製造業	13,702	14.9	14,061	15.0	359	2.6	0.1
<b>第3次産業(1)</b>	<b>70,424</b>	<b>78.9</b>	<b>72,368</b>	<b>79.3</b>	<b>1,944</b>	<b>2.8</b>	<b>0.4</b>
F 電気・ガス・熱供給・水道業	294	0.3	367	0.4	73	24.8	0.1
G 情報通信業	1,509	1.6	1,584	1.7	75	5.0	0.1
H 運輸業、郵便業	1,501	1.6	1,554	1.7	53	3.5	0.1
I 卸売業、小売業	17,264	18.8	16,446	17.6	△ 818	△ 4.7	△ 1.2
J 金融業、保険業	3,606	3.9	3,413	3.7	△ 193	△ 5.4	△ 0.2
K 不動産業、物品賃貸業	1,088	1.2	1,309	1.4	221	20.3	0.2
L 学術研究、専門・技術サービス業	2,172	2.4	2,191	2.3	19	0.9	△ 0.1
M 宿泊業、飲食サービス業	7,329	8.0	7,215	7.7	△ 114	△ 1.6	△ 0.3
N 生活関連サービス業、娯楽業	4,991	5.4	4,724	5.1	△ 267	△ 5.3	△ 0.3
O 教育、学習支援業	5,412	5.9	5,660	6.1	248	4.6	0.2
P 医療、福祉	18,114	19.7	19,996	21.4	1,882	10.4	1.7
Q 複合サービス事業	519	0.6	634	0.7	115	22.2	0.1
R サービス業(他に分類されないもの)	4,856	5.3	5,430	5.8	574	11.8	0.5
S 公務(他に分類されるものを除く)	1,769	1.9	1,845	2.0	76	4.3	0.1
T 分類不能の産業	2,816	3.1	2,185	2.3	△ 631	△ 22.4	△ 0.8

※(1) 産業3部門別の割合は、分母から「分類不能の産業」を除いて計算している。

(2) 構成比は、四捨五入しているため、加えても100にならないことがある。



## 子供の有無・夫婦の就業・非就業(4区分)別夫婦のいる一般世帯数

(単位:世帯、%)

	平成22年						平成27年						平成22年に対する増減					
	世帯数	割合 (2)	うち、子 供なし	割合 (2)	うち、子 供あり	割合 (2)	世帯数	割合 (2)	うち、子 供なし	割合 (2)	うち、子 供あり	割合 (2)	世帯数		うち、子供なし		うち、子供あり	
													増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率
夫婦のいる一般 世帯数 (1)	94,511	100.0	35,453	100.0	59,058	100.0	<b>94,278</b>	<b>100.0</b>	<b>37,162</b>	<b>100.0</b>	<b>57,116</b>	<b>100.0</b>	△ 233	△ 0.2	1,709	4.8	△ 1,942	△ 3.3
夫が就業者																		
妻が就業者	49,162	52.0	13,969	39.4	35,193	59.6	<b>50,684</b>	<b>53.8</b>	<b>14,634</b>	<b>39.4</b>	<b>36,050</b>	<b>63.1</b>	1,522	3.1	665	4.8	857	2.4
妻が非就業者	23,439	24.8	7,547	21.3	15,892	26.9	<b>20,559</b>	<b>21.8</b>	<b>7,575</b>	<b>20.4</b>	<b>12,984</b>	<b>22.7</b>	△ 2,880	△ 12.3	28	0.4	△ 2,908	△ 18.3
夫が非就業者																		
妻が就業者	4,061	4.3	2,061	5.8	2,000	3.4	<b>4,076</b>	<b>4.3</b>	<b>2,176</b>	<b>5.9</b>	<b>1,900</b>	<b>3.3</b>	15	0.4	115	5.6	△ 100	△ 5.0
妻が非就業者	17,849	18.9	11,876	33.5	5,973	10.1	<b>18,959</b>	<b>20.1</b>	<b>12,777</b>	<b>34.4</b>	<b>6,182</b>	<b>10.8</b>	1,110	6.2	901	7.6	209	3.5

※(1)夫、妻の労働力状態「不詳」を除く。

(2)割合は、四捨五入しているのので、加えても100にならないことがある。

## 国籍(11区分)・労働力状態(3区分)・男女別15歳以上外国人数

(単位:人、%)

	平成22年					平成27年					平成22年に対する増減	
	15歳以上 人口	労働力人口			非労働力 人口	15歳以上 人口	労働力人口			非労働力 人口	就業者	
		総数	就業者	完全失業者			総数	就業者	完全失業者		増減	増減率
<b>総数</b>	3,778	2,459	2,318	141	1,022	<b>3,833</b>	<b>2,512</b>	<b>2,407</b>	<b>105</b>	<b>883</b>	<b>89</b>	<b>3.8</b>
韓国、朝鮮	699	415	383	32	252	<b>557</b>	<b>324</b>	<b>312</b>	<b>12</b>	<b>225</b>	△ 71	△ 18.5
中国	1,718	1,168	1,117	51	450	<b>1,539</b>	<b>1,073</b>	<b>1,017</b>	<b>56</b>	<b>388</b>	△ 100	△ 9.0
フィリピン	447	331	307	24	106	<b>448</b>	<b>356</b>	<b>337</b>	<b>19</b>	<b>78</b>	30	9.8
タイ	37	23	23	0	13	<b>40</b>	<b>27</b>	<b>26</b>	<b>1</b>	<b>12</b>	3	13.0
インドネシア	27	18	16	2	9	<b>42</b>	<b>25</b>	<b>25</b>	<b>0</b>	<b>15</b>	9	56.3
ベトナム	59	47	44	3	11	<b>273</b>	<b>243</b>	<b>238</b>	<b>5</b>	<b>14</b>	194	440.9
イギリス	16	14	13	1	1	<b>12</b>	<b>12</b>	<b>11</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	△ 2	△ 15.4
アメリカ	41	33	33	0	4	<b>50</b>	<b>44</b>	<b>42</b>	<b>2</b>	<b>5</b>	9	27.3
ブラジル	190	156	145	11	22	<b>136</b>	<b>116</b>	<b>115</b>	<b>1</b>	<b>15</b>	△ 30	△ 20.7
ペルー	13	10	9	1	3	<b>6</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	△ 6	△ 66.7
その他(1)	531	244	228	16	151	<b>730</b>	<b>289</b>	<b>281</b>	<b>8</b>	<b>131</b>	53	23.2
(その他のうちインド)	—	—	—	—	—	(15)	(12)	(12)	0	(3)	—	—
<b>男</b>	1,499	1,077	1,027	50	277	<b>1,605</b>	<b>1,135</b>	<b>1,098</b>	<b>37</b>	<b>234</b>	<b>71</b>	<b>6.9</b>
韓国、朝鮮	311	224	204	20	71	<b>240</b>	<b>165</b>	<b>160</b>	<b>5</b>	<b>72</b>	△ 44	△ 21.6
中国	619	456	442	14	117	<b>568</b>	<b>427</b>	<b>409</b>	<b>18</b>	<b>99</b>	△ 33	△ 7.5
フィリピン	67	61	60	1	5	<b>64</b>	<b>51</b>	<b>48</b>	<b>3</b>	<b>8</b>	△ 12	△ 20.0
タイ	11	10	10	0	1	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	△ 8	△ 80.0
インドネシア	7	6	6	0	1	<b>22</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>0</b>	<b>5</b>	9	150.0
ベトナム	40	33	32	1	7	<b>193</b>	<b>177</b>	<b>172</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	140	437.5
イギリス	10	10	9	1	0	<b>11</b>	<b>11</b>	<b>10</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	1	11.1
アメリカ	29	23	23	0	3	<b>36</b>	<b>32</b>	<b>31</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	8	34.8
ブラジル	115	101	96	5	5	<b>87</b>	<b>81</b>	<b>80</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	△ 16	△ 16.7
ペルー	10	10	9	1	0	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	△ 6	△ 66.7
その他(1)	280	143	136	7	67	<b>376</b>	<b>171</b>	<b>168</b>	<b>3</b>	<b>37</b>	32	23.5
(その他のうちインド)	—	—	—	—	—	(13)	(12)	(12)	0	(1)	—	—
<b>女</b>	2,279	1,382	1,291	91	745	<b>2,228</b>	<b>1,377</b>	<b>1,309</b>	<b>68</b>	<b>649</b>	<b>18</b>	<b>1.4</b>
韓国、朝鮮	388	191	179	12	181	<b>317</b>	<b>159</b>	<b>152</b>	<b>7</b>	<b>153</b>	△ 27	△ 15.1
中国	1,099	712	675	37	333	<b>971</b>	<b>646</b>	<b>608</b>	<b>38</b>	<b>289</b>	△ 67	△ 9.9
フィリピン	380	270	247	23	101	<b>384</b>	<b>305</b>	<b>289</b>	<b>16</b>	<b>70</b>	42	17.0
タイ	26	13	13	0	12	<b>36</b>	<b>25</b>	<b>24</b>	<b>1</b>	<b>11</b>	11	84.6
インドネシア	20	12	10	2	8	<b>20</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>10</b>	0	0.0
ベトナム	19	14	12	2	4	<b>80</b>	<b>66</b>	<b>66</b>	<b>0</b>	<b>8</b>	54	450.0
イギリス	6	4	4	0	1	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	△ 3	△ 75.0
アメリカ	12	10	10	0	1	<b>14</b>	<b>12</b>	<b>11</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	1	10.0
ブラジル	75	55	49	6	17	<b>49</b>	<b>35</b>	<b>35</b>	<b>0</b>	<b>12</b>	△ 14	△ 28.6
ペルー	3	0	0	0	3	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	0	—
その他(1)	251	101	92	9	84	<b>354</b>	<b>118</b>	<b>113</b>	<b>5</b>	<b>94</b>	21	22.8
(その他のうちインド)	—	—	—	—	—	(2)	0	0	0	(2)	—	—

※(1)無国籍及び国名「不詳」を含む。